



第1回

将来を見通した生活設計 ライフプランと資産形成



渋沢 英子



津田 桜子



北里 三郎

渋沢 お金の疑問にパキッと回答、「お金なんでも相談室」。ナビゲーターの渋沢英子です。

北里 北里三郎です。

津田 津田桜子です。

津田 / 北里 よろしくお願ひします！

渋沢 今日の質問いってみましょう！

北里 視聴者からメールをいただきました。「この間、人生を成功させるにはライフプランを立てることが大切と聞きました。ライフプランについて詳しく教えてください」だそうです。

渋沢 なるほど。将来を見通した生活設計において大切なのが**ライフプラン**と**マネープラン**です。ライフプランとは、いわば将来に向けた人生の設計図のことです。

津田 人生の設計図ですか？

渋沢 その通り！ 三郎さん、これからの人生を想像してみてください。

北里 僕のこれからの人生ですか？ いろいろと考えるけど、えーっと、大学へ行って、在学中に世界を旅します。その経験を活かして帰国後、外資系企業に就職。音楽フェスで偶然再会した桜子ちゃんと結婚して、数年後に2人に似たかわいい子どもが産まれます。子どもが少し大きくなったら田舎に家を買って家族で虹を見る的な……

津田 えーっ！

渋沢 何かどさくさに紛れてとんでもない告白があったような気がしますが、まさにそれがライフプランです。
自分のライフプランを早いうちから考えておくことは、とても大切です。ところで、そのライフプランを実現させるためのお金については考えていますか？

北里 未来のことはわからないけど、真面目に働いて、しっかり稼いでいればなんとかなるんじゃないですか？

渋沢 しっかり働いて収入を得る、これは人生の基本です。しかし、人が働いて稼げるお金には限界があります。
一方、夢の実現や、結婚・住宅購入・子どもの教育・さらには老後の生活など人生で起こるさまざまなイベントには大きなお金がかかります。

渋沢 ですから、働いて稼ぐと同時に、ライフプランとそれを実現するためのマネープランを一緒に考えて、計画的にお金を準備することが大切なんです。

津田 計画的にお金を準備するって、どうすればいいんですか？

津田 / 北里 詳しく教えてください！

渋沢 将来に向けてお金を準備することを**資産形成**といいます。資産形成には、「貯める」と「ふやす」の2つの考え方があります。

津田 「貯める」と「ふやす」ですか……

渋沢 **貯める**とはお金を蓄えることで、銀行の預金などを利用するのが一般的ですね。一方、**ふやす**とは利益を見込んでお金を出すことで、株式や投資信託などに**投資**することが、これに当たります。

北里 株式？ 投資信託？

渋沢 これについては後々学んでいきますから、今は言葉だけ頭に入れておいてください。銀行などに預けている普通預金などは、自由に引き出せるお金といえます。日常生活に使うような、すぐに必要となる可能性のあるお金は、こうした自由に引き出すことのできる預金の形で持つことが大切です。一方、すぐには使う予定がないお金は、株式や投資信託などに投資して、長い時間をかけて少しずつ増やしていくと良いでしょう。

津田 預金でも銀行に預けておけば利息がついて増えますよね？ 投資じゃなくてもいいんじゃないですか？

渋沢 確かに預金でもお金は増えます。しかし、仮に預金の利息が毎年0.01%だった場合、100万円を10年預けていても1000円しか増えません。残念ながら、預金だけでお金を増やすことは難しいんです。ですから、自分で稼ぐようになる日に備えて、今から投資に関する知識をしっかり身につけて、お金に働いてもらい、自分の資産を増やしていく方法を知ることが大切になるんです。

津田 / 北里 わかりました！

北里 よーし！ 夢をかなえるために頑張って勉強するぞ！

津田 なんだか素直に応援できないわ……

今日の授業のおさらいだよ。

- ・若いうちから自分の将来の**人生設計（ライフプラン）**を立てることが大切
- ・ライフプランを立てるときは、**お金の設計（マネープラン）**も一緒に考えよう
- ・将来に向けてお金を準備することを**資産形成**という
- ・資産形成には、**貯める（預金）**と**ふやす（投資）**の2つの考え方がある
- ・将来のために、**投資**に関する知識を持つことも大切

わかったかな。